

[illegible]

至 令和 2 年 1 月 2 1 日

別 海 町 議 会

# 別海町議会会議録

第1号（令和2年1月21日）

## ○議事日程

- |              |                            |
|--------------|----------------------------|
| 日程第 1        | 会議録署名議員の指名                 |
| 日程第 2        | 会期決定の件                     |
| 日程第 3        | 町長挨拶及び提出案件の概要説明            |
| 日程第 4 同意第 1号 | 別海町教育委員会教育長の任命について         |
| 日程第 5 報告第 1号 | 専決処分の報告について（町道本別誘導線改良舗装工事） |

## ○会議に付した事件

- |              |                            |
|--------------|----------------------------|
| 日程第 1        | 会議録署名議員の指名                 |
| 日程第 2        | 会期決定の件                     |
| 日程第 3        | 町長挨拶及び提出案件の概要説明            |
| 日程第 4 同意第 1号 | 別海町教育委員会教育長の任命について         |
| 日程第 5 報告第 1号 | 専決処分の報告について（町道本別誘導線改良舗装工事） |

## ○出席議員（16名）

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1 番 宮 越 正 人      | 2 番 横 田 保 江    |
| 3 番 田 村 秀 男      | 4 番 小 椋 哲 也    |
| 5 番 外 山 浩 司      | 6 番 大 内 省 吾    |
| 7 番 木 嶋 悦 寛      | 8 番 松 壽 孝 雄    |
| 9 番 今 西 和 雄      | 10 番 小 林 敏 之   |
| 11 番 瀧 川 榮 子     | 12 番 松 原 政 勝   |
| 13 番 中 村 忠 士     | 14 番 佐 藤 初 雄   |
| 副議長 15 番 戸 田 憲 悦 | 議 長 16 番 西 原 浩 |

## ○欠席議員（0名）

## ○出席説明員

- |                           |                               |
|---------------------------|-------------------------------|
| 町 長 曾 根 興 三               | 副 町 長 佐 藤 次 春                 |
| 教 育 長 伊 藤 多加志             | 総 務 部 長 浦 山 吉 人               |
| 福 祉 部 長 今 野 健 一           | 産 業 振 興 部 長 門 脇 芳 則           |
| 建 設 水 道 部 長 山 岸 英 一       | 教 育 部 長 山 田 一 志               |
| 病 院 事 務 長 大 槻 祐 二         | 会 計 管 理 者 阿 部 美 幸             |
| 農 業 委 員 会 事 務 局 長 中 村 公 一 | 選 挙 管 理 委 員 会 書 記 長 佐 々 木 栄 典 |
| 監 査 委 員 会 事 務 局 長 小 林 由 治 | 総 務 部 次 長 佐 々 木 栄 典           |

福祉部次長 青柳 茂  
 建設水道部次長 伊藤 一成  
 総務課長 佐々木 栄典  
 財政課長 寺尾 真太郎  
 防災交通課長 麻郷地 聡  
 福祉課長 干場 みゆき  
 町民課長 青柳 茂  
 水産みどり課長 小湊 昌博  
 事業課長 伊藤 一成  
 学務課長 他 入倉 伸顕

産業振興部次長 小湊 昌博  
 教育部次長 石川 誠  
 総合政策課長 三戸 俊人  
 税務課長 宮本 栄一  
 尾岱沼支所長他 福原 義人  
 介護支援課長 千葉 宏  
 農政課長 小野 武史  
 商工観光課長 伊藤 輝幸  
 上下水道課長 外石 昭博  
 図書館長 他 新堀 光行

○議会事務局出席職員

事務局長 小島 実

主 幹 松本 博史

○会議録署名議員

4番 小椋 哲也  
 6番 大内 省吾

5番 外山 浩司

---

◎開会宣言

○議長（西原 浩君） おはようございます。

会議に入ります前に申し上げます。

今会期中は、広報及び報道関係者の写真撮影及びパソコンの使用を許可しておりますので申し上げます。

ただいまから令和2年第1回別海町議会臨時会を開会いたします。

ただいま出席している議員は16名であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

---

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（西原 浩君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第126条の規定により議長において指名いたします。

4番小椋議員、5番外山議員、6番大内議員、以上3名を指名いたします。

---

◎日程第2 会期決定の件

○議長（西原 浩君） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は、本日1日と決定いたしました。

---

◎日程第3 町長挨拶及び提出案件の概要説明

○議長（西原 浩君） 日程第3 町長から挨拶及び提出議案の概要について説明があります。

町長。

○町長（曾根興三君） 皆さん、おはようございます。

年初めのお忙しい中、こうやって臨時議会を開催させていただきました。

議員の皆さんには、全員御出席を賜りましてまことにありがとうございます。

新しい年も大変天候にも恵まれて穏やかな正月であったのですけれども、昨日ようやく本格的な雪模様となりました。

今、除雪車は、全車除雪に取り組んでいるところでございます。

それでは、ここで、まず喫緊の課題を一つ御報告申し上げます。

皆さん御存じかと思いますが、あす1月22日から2月8日まで「日米共同訓練（ノーザンヴァイパー）」、これが始まるということでございます。

訓練の概要につきましては、12月13日の第4回町議会定例会の中で御説明を申し上げましたが、そのほかのいろいろな情報につきましては、町のホームページまたはチラシ、新聞の折り込み等において、できるだけ町民の方々にわかるように広報に努めて

おります。

また、12月16日ですけれども、副知事を筆頭として、今回の共同訓練の該当市町村と一緒に、まず施設局長に要請活動をしてきたのですけれども、その後、厚岸町・浜中町の町長と標茶町の副町長と4人で、別に北海道防衛局長にお会いをしまして、特に矢臼別におけるノーザンヴァイパーの訓練の内容について要請をいたしました。

要請の内容について報告します。

まず、訓練の内容を早期に公表してくれということ。

それから、夜間訓練がもしあるのであれば、これは、事前に公表してほしいということ。

また、訓練の安全は、国の責任によってしっかり対策をしてほしいということ。

そして、4番目には、周辺酪農家に配慮しましたオスプレイの飛行経路の選定、それから、演習場外での低空飛行の禁止等について理解をしてほしいということを申し入れしました。

5つ目は、「オスプレイの騒音が激しいんじゃないか」という心配もありますので、国のほうでオスプレイの騒音測定の実施をしてほしいと。

これら5つを矢臼別演習場周辺自治体として特に防衛局長にお願いをしてきました。

これに対しまして、末永北海道防衛局長からは、「矢臼別演習場周辺地域では酪農が営まれているということを米側にも明確に伝えて、十分に配慮してもらうように強く求めていく」という回答をいただいております。

また、このほか、町の対応としては、副町長を委員長とします庁内の連絡会議を組織いたしました。

今後、情報が入り次第、町職員としてしっかり対応していく体制を整えております。

また、オスプレイが来る日程等がわかりましたら、職員も班編成をとって、数力所から演習場を見て、どういう影響が出るのか、どういう状況になるのか、そこら辺の情報収集にしっかり努めていく予定でございます。

オスプレイの訓練は、今のところ1月27日に北海道大演習場に来るということで、それ以降、矢臼別で行われる可能性があるということでございます。

また、1月30日に島松の北海道大演習場で日米共同訓練関連自治体の首長方による訓練状況の視察がありますので、私もそこへ行って、どういう状況でどういう訓練が行われるのかということをしっかり見ていきたいというふうに考えております。

それでは、本日提出いたします案件について御説明申し上げます。

同意案件が1件、報告案件が1件でございます。

同意第1号は、別海町教育委員会教育長の任命についてでございます。

現教育長の伊藤教育長の任期が、本年2月15日までということでございますので、次の教育長の任命について、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定に基づきまして議会の同意を求めるものでございます。

次に、報告第1号でございますけれども、専決処分の報告でございます。

町道の改良舗装工事におきまして、工事内容の一部を変更する必要が生じたことから専決処分を行ったことで、その内容について報告をするものです。

後ほど人事案件につきましては私から、また、報告案件につきましては担当課長から、それぞれ内容を説明し報告させていただきますので、御審議の上、御決定を賜りますようお願いを申し上げ、開会に当たりましての御挨拶と議案の概要説明とさせていただきます。

す。

本年も、1年どうぞよろしくお願い申し上げます。

---

#### ◎委員会付託省略の議決

○議長（西原 浩君）　　ここでお諮りします。

本臨時会に提出されております日程第4 同意第1号は、会議規則第39条第3項の規定に基づき、委員会の付託は省略したいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君）　　異議なしと認めます。

したがって、日程第4 同意第1号は、委員会の付託は省略することに決定いたしました。

---

#### ◎日程第4 同意第1号

○議長（西原 浩君）　　日程第4 同意第1号別海町教育委員会教育長の任命についてを議題といたします。

内容について説明を求めます。

○議長（西原 浩君）　　町長。

○町長（曾根興三君）　　同意第1号別海町教育委員会教育長の任命について御説明をいたします。

本件につきましては人事案件でございます。

現在の教育長は伊藤多加志教育長でございますけれども、本年2月15日で3年間の任期が満了となります。

伊藤教育長につきましては、平成29年2月16日に任命をいたしまして、1期3年間、教育長として本町の教育行政の推進に大変な御尽力をいただいたところでございます。

町民の評価も「大変識見も高く、人格・人柄も非常にすぐれた教育長である」と、「今後とも教育行政に携わってほしい」という声も多数ありました。

私も、本当に信頼を置ける、別海町の教育行政を任せ切れる、そういう人材でございました。

引き続き教育を担当していただきたいと、私は思っておりましたし、そうしてもらえというふうに安心をしていたのですが、昨年末に、「教育長から一身上の都合があつて、どうしても次期の任務にお応えすることができない」というお話を伺いまして、私も、大分説得をして、事情をお聞きしたのですが、どうしてもやむを得ないということで大変残念な思いでおります。

事情がもし変わって、また、別海町の教育に携わることのできるような状況になれば、ぜひとも大所高所から別海町の教育をこれからも御指導・御鞭撻をいただければと、そういうふうに思える人材でございます。

本当に残念な思いでございます。

本人の御意思を理解いたしまして、そのころから各方面の方々といろいろ御相談をし、新たな教育長の人選をさせていただいたところでございます。

つきましては、後任の新教育長に登藤和哉さんを任命いたしたく、議会の同意を求める

ものでございます。

登藤さんは、別海町別海川上町70番地の1にお住まいで、昭和33年4月12日生まれで満61歳でございます。

任期につきましては、令和2年2月16日から令和5年2月15日までの3年間でございます。

登藤さんの主な経歴について申し上げます。

登藤さんは、昭和54年に釧路工業高等専門学校を卒業後、民間企業及び国鉄釧路鉄道管理局の勤務を経まして、昭和63年に別海町役場に奉職されました。

水道部施設課を初めとして、平成22年4月に建設水道部管理課主幹、平成23年6月には産業振興部環境特別推進室長、同25年4月に議会事務局長、そして、同29年4月に産業振興部長を歴任され、平成31年3月に定年退職をされております。

定年退職後は、昨年12月まで「別海町農業農村振興事務組合」、ここで事務局長を務められております。

登藤さんは、温厚なお人柄で地域からの人望も厚く、人格、識見ともに優秀な方で、伊藤教育長が行ってまいりました教育行政をしっかりと引き継いでいき、さらに新しい別海町の教育理念を推進し、将来を担う子供たちのためによりよい教育行政を展開していただける、そういう方だというふうに私は思っております。

御審議の上、ぜひ御同意を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上でございます。

○議長（西原 浩君） 同意第1号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

○9番（今西和雄君） はい。

○議長（西原 浩君） 9番今西議員。

○9番（今西和雄君） はい。

1点、町長の教育行政に対する考え方を確認させていただきます。

現教育長の功績につきましては、私自身も十分に受けとめておりますし、残念なことだなというふうに理解しております。

ただ、町長が3年前に教育長を任命されたときの考え方として、今後の教育行政の長については、やっぱり現場をよく知り得る経験のある人をということで、そういう考え方のもとで選任してくということで、今日に至っているというふうに理解しておりますし、この考え方については変わっておられないかなというふうには理解しております。

しかし、今回任命される方につきましては、そういう意味においては教育現場云々という経験を持たない中での、こういう教育行政のトップの就任ということで、その辺のところはいろいろな考え方もあるかと思いますが、その辺のところ、町長の考え方が以前の考え方から変わってきているかどうかについて、もう一度その辺のところの考え方を聞きしたいと思います。

○議長（西原 浩君） 町長。

○町長（曾根興三君） 今西議員がおっしゃられたように、やはり教育現場を経験された方が適任であろうということは、私の考え方には変わりはありません。

あくまでも経験豊かな適任の方がおられれば、それは、そういう方にお任せすることも大切なことだと。

今回は、12月という、その時期的にも大変中途の時期であったこと。

それから、いろいろな方面に人選について当たりましたが、なかなか経験ある、または「現職の校長先生方で」という中で適任となる方がいなかったということもあります。

だからといって、登藤さんにしたというわけではありません。

登藤君も登藤君として、大変識見もありますし、社会的な経験もたくさんしておりますし、教育現場そのものの経験は少ないですけれども、そこは、指導主幹等もおります。

また、しっかり経験豊かな職員もおりますので、そこら辺のコミュニケーションはできる人物だというふうに私は思っておりますので、登藤君に今回は教育長を担っていただきたいというふうに考えております。

今後、いろいろな状況が変わりましたら、基本路線は、私は考え方を变えておりませんので、まず、いろいろな可能性を探り、情報を集め、ベストの手段を今後とも選択していきたいと考えておりますので、御理解をよろしくお願いします。

○9番（今西和雄君） はい。

○議長（西原 浩君） 9番今西議員。

○9番（今西和雄君） 十分に理解できております。

ただ、この4年間は、町長も申されたように自分の考え方をしっかり持った中での4年間という位置づけの中で、「たまたま現場からの、そういう時期が」という話もされましたけど、少なくともこの4年間は教育行政のトップとして、町長が言われたように、今までの教育行政をしっかり踏襲した中で任務を果たしていただけたということを改めてこれからの4年間の教育長の任務に対する町長の考え方として受けとめたいし、そのような形でしっかりと任命していただきたいなというふうに思います。

以上です。

○議長（西原 浩君） 9番今西議員。

答弁必要ですか。

○9番（今西和雄君） はい。

再度。

○議長（西原 浩君） 教育長の任期は3年間ということです。

○9番（今西和雄君） 失礼しました。

○議長（西原 浩君） 町長。

○町長（曾根興三君） 今西議員の御意見も十分理解し、私も、新たな教育長としっかり連携をとって、行政、教育、一体となってフォローをし合い、今までの教育方針をしっかり進めていきたい、取り組んでいきたい、そう思っております。

議員の皆さん方も、伊藤教育長時代と見て、「こういうところは変わった」「こういうところは、もう少し直したほうがよいのではないか」というようなことがあれば、どんどん意見を言っていて、少しでも新たな教育長を盛り上げて、別海町の教育がよりよい方向に進めばと、そう思っておりますので、御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

○議長（西原 浩君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） なければ、質疑を終わります。

これから討論に入ります。

討論ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) これで討論を終わります。

これから採決いたします。

本件は、原案のとおり同意することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、同意第1号は、原案のとおり同意されました。

---

#### ◎日程第5 報告第1号

○議長(西原 浩君) 日程第5 報告第1号専決処分の報告について(町道本別誘導線改良舗装工事)を議題といたします。

内容について説明を求めます。

なお、本件は、報告のみでありますことを申し添えます。

○財政課長(寺尾真太郎君) はい、議長。

○議長(西原 浩君) 財政課長。

○財政課長(寺尾真太郎君) はい。

報告第1号の内容説明をいたします。

議案の2ページをお開きください。

報告第1号専決処分の報告について。

本件は、地方自治法第180条第1項の規定に基づき、議会の議決により指定された工事請負契約に変更の必要性が生じ、次のとおり専決処分したので、同条第2項の規定により報告するものです。

専決処分書を朗読いたします。

専決処分書。

地方自治法第180条第1項の規定により、次のとおり専決処分する。

令和元年12月24日。

別海町長、曾根興三。

工事請負契約の一部変更について。

令和元年7月29日議案第61号により議決を経て締結、令和元年9月30日に専決処分した、町道本別誘導線改良舗装工事請負契約の一部を次のように変更する。

契約金額「7,108万2,000円(内消費税及び地方消費税額646万2,000円)」を「7,181万9,000円(内消費税及び地方消費税額652万9,000円)」に改める。

変更の内容につきましては、構造物の撤去工や舗装工、排水構造物工において概数の確定により73万7,000円の増額となったものです。

以上で報告第1号の内容説明を終わります。

---

#### ◎閉会宣告

○議長(西原 浩君) これで本日の日程は、全部終了しました。

会議を閉じます。

令和2年第1回別海町議会臨時会を閉会します。

---

◎町長挨拶

○議長（西原 浩君） 町長挨拶。

○町長（曾根興三君） 本臨時会に提案をいたしました案件につきまして、速やかに御審議をいただき御決定を賜りまして、まことにありがとうございます。

新たに2月から就任します教育長でございますけれども、先ほど今西議員のほうからも御指摘ありましたように、やはり、伊藤教育長が築いてきました別海町教育の方向、そして町民に対する信頼、そういったものを新たな教育長にもしっかり引き継いでもらい、別海町の教育を担っていただきたいと、そう願っているところでございます。

特に、やはり、伊藤教育長は、これまで1期3年間、「地域の子供は地域で育てる」という合言葉、また、別海型のコミュニティ・スクールの推進、さらには、本町の独自事業であります生き抜く力アッププロジェクト事業等々の展開によりまして、子供たちの学力向上、そして別海町の教育に大変な御尽力をいただきました。

本当に、今、私は、残念な思いでございますけれども、今後とも伊藤教育長が担って手がけてきた別海町の教育を次の教育長がしっかり引き継ぎ、私どもも一緒になってさらにステップアップしていくことが、伊藤教育長に対するお礼の一つ、感謝の一つだと、そんなふうに考えているところでございます。

伊藤教育長の任期は2月15日でございます、まだひと月以上の任期はございますけれども、公式の場での御挨拶をするのは、多分本日が最後の機会になると思います。

この後に退任の挨拶をする時間をいただきたいと思いますので、皆様方の御理解をよろしくお願い申し上げます。

さて、現在、町では、第7期の総合計画の第2次、2年目の実施計画の策定に向けて大詰めの作業に取りかかっているということでございます。

財政的に大変厳しい運営になるということが予想されておりますけれども、限りある財源において、しっかりした成果を発揮できるような予算編成作業を行っていかねばならないと考えております。

今後、3月の第1回定例会においては、予算内容を詳しく説明させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

以上、本日の臨時会の閉会に当たりまして、御挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

---

◎教育長挨拶

○議長（西原 浩君） ここで皆様に申し上げます。

2月15日に退任される伊藤教育長から挨拶の申し出がありますので、お受けしたいと思っております。

教育長。

○教育長（伊藤多加志君） はい。

大変貴重なお時間をいただきましてまことにありがとうございます。

退任に当たりまして、一言お礼の御挨拶をさせていただきます。

来月2月15日をもちまして任期満了となり、退任いたします。

教育長として3年間勤めさせていただきました。

議員の皆様には、さまざまな御指導・御支援をいただき、職務を遂行できましたことに、改めまして心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

この３年間、教育委員会の職員とともに、別海型コミュニティ・スクール、生き抜く力アッププロジェクト、読書活動、教育に新聞を取り入れるN I E活動、そして、特別支援教育、不登校対策など、いろいろな取り組みを進めてくることができました。

まだまだ時間はかかると思いますが、確実に土台を築くことができましたし、一歩前進したと思っております。

これも、議員の皆様、学校・保護者・地域の皆様、そして、別海町役場・教育委員会の職員の多大なる御理解と御協力のおかげと思っております。

心より感謝申し上げます。

教育にかかわる仕事は、すぐには成果としてあらわれません。

今、私たちは、１０年後、２０年後、３０年後の別海町を支える人材を育てる環境を整えていると思っています。

私は、教員として３８年間、教育長として３年間、教育に携わってきました。

今改めて思うことは、子供たちは、地域を、そして大人を元気にする力を持っています。

そして、子供たちは、地域の大人たちをつないでくれる力を持っています。

子供たちは、まさに、別海町の未来であり、希望そのものです。

今の子供たちが、これからの別海町をつくっていきます。

これからも、子供たちが、健やかに成長できるように、希望を持って成長できるように、別海町の教育が発展していったほしいと思っています。

これまでの皆様の御指導・御支援に心より感謝申し上げますとともに、別海町の教育のますますの発展と別海町の子供たちの健やかな成長を願って、退任に当たっての御挨拶とさせていただきます。

大変お世話になりました。

ありがとうございました。

○議長（西原 浩君） 以上で終わります。

皆様、大変御苦勞さまでした。